

【例題－事務 14】

財政指標に関する次の文中のア～エに入るものがいずれも妥当なのはどれか。

財政規模の指標として国民負担率（租税負担額及び社会保障負担額の国民所得に対する比率）がある。日本の国民負担率は近年、約  割であり、これに財政赤字を含めると約 5 割である。

財政の健全性の指標として公債残高の GDP に対する比率があり、この指標の安定を考える際には基礎的財政収支が重視される。基礎的財政収支は、利払・償還のための公債費から公債金収入を引いた額がプラスならば  である。公債残高の GDP に対する比率は、基礎的財政収支がゼロの場合、GDP の成長率が利子率よりも  ならば一定水準に落ち着いていく。

公平性の指標として世代会計と呼ばれる指標がある。これは各世代の代表的個人を考え、生涯を通じた政府部門からの受益の現在価値と政府部門に対して支払う税・社会保障負担の現在価値を計算して、世代間の公平性を分析するもので、日本について見ると、高齢者世代の純受益（受益－負担）は若年世代の純受益よりも 。

- |    | ア | イ  | ウ  | エ   |
|----|---|----|----|-----|
| 1. | 2 | 赤字 | 高い | 大きい |
| 2. | 2 | 黒字 | 低い | 小さい |
| 3. | 4 | 赤字 | 高い | 小さい |
| 4. | 4 | 黒字 | 低い | 大きい |
| 5. | 4 | 黒字 | 高い | 大きい |

(正答) 5